２０１５年４月１日
愛知製鋼株式会社

２０１５年度　愛知製鋼 入社式を挙行

愛知製鋼株式会社(本社:愛知県東海市、社長:藤岡高広)は、4月1日(水)、愛知製鋼企業年金基金体育館「アスカム」において「2015年度 入社式」を行った。
入社式には新入社員84名と役員、労働組合代表など関係者約200人が出席し社長の藤岡より新入社員への歓迎と激励メッセージを述べた。

＜藤岡社長メッセージ要旨＞

当社は、創業者の豊田喜一郎が、**「よきクルマは、よきハガネから」**という高い志を掲げ、1940年3月8日に創立して以来、「世界に冠たる自動車用特殊鋼・鍛造の一貫製造メーカー」という評価を築き、今年創立 75 周年という節目の年を迎えました。諸先輩方の創立の精神を忘れることなく、愛知製鋼の一員となることに誇りをもち若々しく活躍していただくことを期待しています。

【メッセージ】

1. 当社の企業文化である**「1S文化」**の心を学び、それに基づいて仕事に取り組む。(1Sの“S”は、「正直」、「安全(Safety)」、「清掃」の3つの頭文字を指し「この3つを第一にという思い」)

   人間として一番大切な**「正直第一」**に加え、**「Safety First」**、すなわち**「安全第一」**を徹底する。**「安全は、作業の入口」**という言葉どおり安全がどんな作業よりも優先されるべきであるということを意味します。人は間違えるもの、機械は故障するものと考え、つねに安全を意識して仕事に取り組み、「危ないものを危ない」と言える風土を大切にしてください。最後に**「清掃第一」**の徹底により職場をいつもきれいに保ち何か異変があればすぐに問題をみつける環境を皆さんには、意識してほしいと思います。皆さんがこの「1S文化」を徹底することで、2020年ビジョンで掲げたアイチグループ共通の価値観である**「愛知製鋼グループの製品を使っていれば『世界中で安心、安全』」という企業価値**に繋がるのです。

2. **「I will～自変元正～」**の精神です。**「I will～自変元正～」**とは、「私がやってやるんだ」、「私が会社を変えていくんだ」という**強い当事者意識**の表現です。「We will」ではなく、**「I will」**。「私が」という一人称であるところが大切なのです。織機製造会社から自動車、製鋼事業を創業した豊田喜一郎の「やり抜く意思」こそが「I will」。当社はこの精神を持った会社です。皆さんもこの精神を引き継ぎ、どんな困難な仕事も絶対にやり遂げてやるんだという強い決意で臨んでください。そして、その強い思いを持って**「考動」**に移し、汗をかきながら「現地現物」で仕事に励み若者のパワーで全社を変えていってほしいと思います。

「1S文化」の徹底、「I will ～自変元正～」の精神により、当社が地域の皆様から**「いつまでもこの地にあり続けてほしい」**と思ってもらえる会社、そして地域からもお客様からも信頼される**「Company of choice Globally～世界中で選ばれる会社」**となるために、本日からその責任と自覚を胸に、社会人として新たなスタートを切ってください。
最後に、皆さんが希望に満ちた今の気持ちを忘れず、豊かな発想力と粘り強い行動力を発揮し、明日の愛知製鋼を担う頼もしい人に成長していただくことを心より祈念し、私の挨拶といたします。

以　上

問合せ先：総務部　広報室　Tel.０５２－６０３－９２１６